

連携成果

製造原価管理システムの自社開発

連携先

聖徳ゼロテック株式会社 (佐賀県佐賀市)

プレス金型設計/製作、プレス生産加工、超精密部品加工

◆2011年 IT経営実践認定企業全国100社 認定

佐賀県工業技術センター (佐賀県佐賀市)

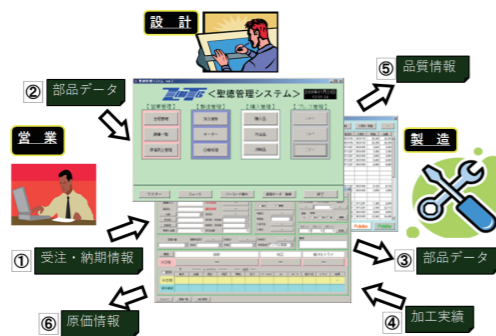
コンピュータエンジニアリング株式会社

(現株式会社 C&G システムズ、福岡県北九州市)

製品の概要・特徴

200点以上に及び金型部品の製造進捗状況と製造原価を工程単位で把握するシステムを自社開発

- ・バーコード処理による日報入力負荷の低減
- ・受発注、生産、検査、出荷を含む業務の進捗状況をリアルタイムに表示



業務で扱われる全データを製造原価管理システムで一元的に管理

- 赤字要因を特定し、工程改善による黒字化を達成
- 全社員によるリアルタイムな情報共有環境を整備することで、社員の業務効率とコストに対する意識が向上

成功への道のり

2006 佐賀県地域産業支援センター「生産技術研究会」にて開催された「MZ Platform 導入セミナー」に参加。産総研が開発したソフトウェア開発実行ツール「MZ Platform」を紹介され、その導入による IT システムの自社開発を決定

産総研、佐賀県工業技術センター、コンピュータエンジニアリング(株)(現(株)C&Gシステムズ)によるサポート体制を構成

2007 開発担当者を産総研つくばセンターへ派遣。1か月間、技術研修を受けながらシステム開発を実施

2008 開発したシステムの運用開始。原価管理から次第に範囲を広げ、購買管理、在庫管理、勤怠管理、ISOまで社内の活動を網羅するように機能を拡張

2009 ★九州経済産業局 IT 経営力大賞特別賞 受賞
★年間 100 社以上の工場見学受入



産総研、その他の連携先の支援内容

開発課題

- ・作業進捗状況のリアルタイムな把握
- ・データ入力・収集に要する負荷の低減と効率向上
- ・受注・工程ごとの収支の見える化

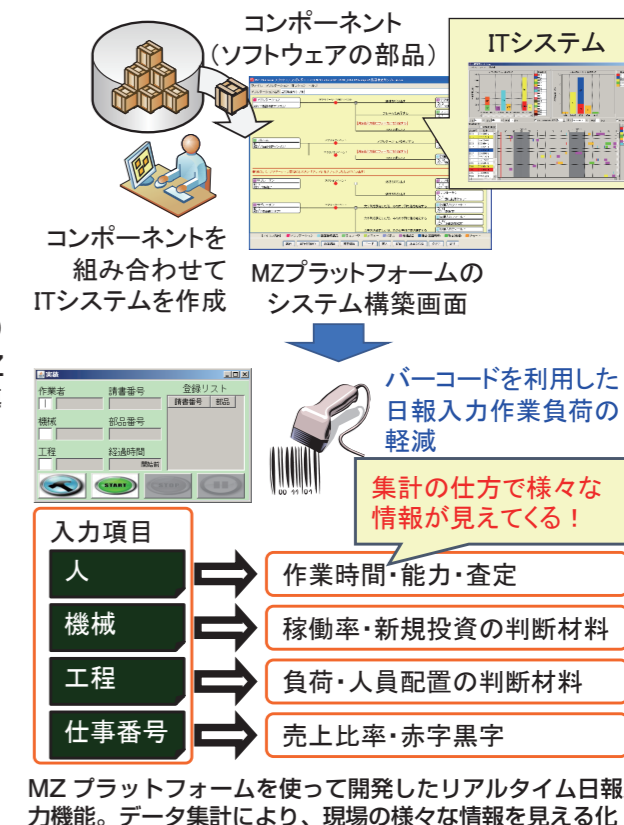
産総研の貢献

(人工知能研究センター 澤田 浩之)

- ・産総研が開発した IT システム開発実行ツール「MZ プラットフォーム」によるシステム設計と構築を指導

佐賀県工業技術センター、コンピュータエンジニアリング(株)の貢献

- ・業務データの整理とデータベース化
- ・社内 IT 環境の整備



MZ プラットフォームを使って開発したリアルタイム日報入力機能。データ集計により、現場の様々な情報が見える化

関係者の声

データを基に会社運営、チーム一丸で向上を図る

聖徳ゼロテック株式会社 代表取締役 古賀 忠輔 様

導入して本当に良かったと感じております。2008年から立上げ、少しずつ機能を拡張し今日に至り、取得したデータを基に工程改善への活用や経営年度方針の策定に用いています。今では一つの管理システムでは無くなり社の運営に必要な不可欠な血液となって日々活用しております。時代のニーズに合わせて柔軟なシステムが組めるので大変重宝しております。



現場目線のシステム開発とデータ活用による改善推進

産総研 人工知能研究センター 総括研究主幹 澤田 浩之



MZ プラットフォームは、ソフトウェア開発の負荷を軽減することを主眼に開発したツールです。聖徳ゼロテック様は単なるソフトウェアの開発に止まらず、得られたデータを様々な視点から分析することで、現場改善が大きく進むことを実証しました。これをシステム開発未経験の方が成し遂げたということも、想定を超えた成果です。企業における IT 化とデータ活用、そして人材育成について、私たちが多くの知見を得ることができました。

画期的 IT ツールの MZ プラットフォームで製造業の競争力強靱化を実現・実証

元 産総研 九州センター IC 吉田 重治

IT に全く不案内な社員が、産総研での 1 カ月研修と公設試および IT ベンダーによる初期サポートで「リアルタイム化・診える化・生きた IT 化」を自ら実現・成長発展させました。中小・中堅製造業において、MZ プラットフォームによる競争力強靱化が可能であることを実証した聖徳ゼロテック様の貢献・功績は多大です。

